



広報

2007
平成19年
3月号

きょうたんて

vol.36

アフリカ ニジェールで献身的な医療活動が続ける

京丹後市出身 谷垣雄三医師 来丹

支援の輪に感謝



「谷垣雄三医師を支援する会」のみなさんが
建立された峰山総合公園前の記念碑を囲み、
メンバーのみなさんにお礼を述べられました

主な内容

- ◆健康と福祉のまちづくり 3計画(案)を策定
- ◆地域の課題を共有し 市民のみなさんとの協働のまちづくり
道路河川など地元要望事業の進ちょく状況を
市のホームページで公開

健康と福祉のまちづくり

三計画(案)を策定

みんなで進める「こころとからだの健康づくり」

健康長寿のさとをめざして

「京丹後市健康増進計画」(案)

共に生きる障害者福祉の充実に向けて

「京丹後市障害者計画」(案)

ささえ愛 たすけ愛 ふれ愛のまち 京丹後をめざして

「京丹後市地域福祉計画」(案)

市では、「京丹後市健康増進計画」・「京丹後市障害者計画」・「京丹後市地域福祉計画」の三計画(案)をこのたび策定しました。
同計画は、中山市長が平成十六年十二月に計画策定について、市民のみなさんの目線で審議していただく「京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会(榑田匠会長・三十人)」に諮問を行い、同審議会では約二年間にわたって慎重に調査・研究を重ね、本年一月二十五日に答申をいただきました。
市では、さらに市民のみなさんのご意見を取り入れた計画策定に向け、市のホームページなどで「パブリックコメント(意見公募制度)」を二月中旬まで行い、市民本位の計画の策定を進めていきます。



3計画の答申書が「京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会」の榑田匠会長(中央)と荒田ケイ副会長(左)から中山市長(右)へ手渡されました

みんなで進めるこころとからだの健康づくり ~健康長寿のさとをめざして~ 「京丹後市健康増進計画」(案)

わが国では、戦後、医学の進歩や生活水準の向上などにより、平均寿命が急速に延び、世界有数の長寿国となりました。一方、急速な高齢化と食生活の変化や運動不足などの生活スタイルの変化とともに、疾病全体に占めるがん(悪性新生物)、心臓病、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病が増加し、これに起因して寝たきりや認知症などの要介護者のかたも増加し、深刻な社会問題になっていきます。

このような中、国では、平成十二年に健康づくりに向け、国民運動として「健康日本21」を策定し、一人ひとりの健康づくりへの努力を促すとともに、生活習慣病の発症に対する一次予防をはじめ、生活の質の向上、長寿社会をできるだけ健康に過ごせるよう、健康寿命の延伸などをめざしています。

京丹後市においても、この趣旨に基づき、市民のみなさんをはじめ、関係団体、行政が一体となって、健康づくりに取り組むための「京丹後市健康増進計画」(案)を策定しました。

市民のみなさんの「健康長寿」を図る取り組みを推進していくこととしています。

「京丹後市健康増進計画」(案)では、「みんなで進めるこころとからだの健康づくり」を基本理念に、生活習慣病とその原因である生活習慣にかかわりの深い、「栄養・食生活」、「歯の健康」、「身体活動・運動」、「こころの健康づくり」、「たばこ」、「アルコール」と、生活習慣病に至る前の準備軍を早期に発見する観点から「検診」を加えた七分野にわたって、

「京丹後市健康増進計画」(案)では、「みんなで進めるこころとからだの健康づくり」を基本理念に、生活習慣病とその原因である生活習慣にかかわりの深い、「栄養・食生活」、「歯の健康」、「身体活動・運動」、「こころの健康づくり」、「たばこ」、「アルコール」と、生活習慣病に至る前の準備軍を早期に発見する観点から「検診」を加えた七分野にわたって、

「京丹後市健康増進計画」(案)では、「みんなで進めるこころとからだの健康づくり」を基本理念に、生活習慣病とその原因である生活習慣にかかわりの深い、「栄養・食生活」、「歯の健康」、「身体活動・運動」、「こころの健康づくり」、「たばこ」、「アルコール」と、生活習慣病に至る前の準備軍を早期に発見する観点から「検診」を加えた七分野にわたって、

「京丹後市健康増進計画」(案)では、「みんなで進めるこころとからだの健康づくり」を基本理念に、生活習慣病とその原因である生活習慣にかかわりの深い、「栄養・食生活」、「歯の健康」、「身体活動・運動」、「こころの健康づくり」、「たばこ」、「アルコール」と、生活習慣病に至る前の準備軍を早期に発見する観点から「検診」を加えた七分野にわたって、

健康と福祉S&P111

近年、高齢化の進行に伴い身体障害者のかたの増加や障害の重度化、重複化の傾向がみられ、また社会・経済状況などの変化による心的ストレスを要因とした精神障害の増加もみられ、障害者福祉を取り巻くニーズ（要求）は多様化し、障害の状況に応じた施策の充実が急務となっております。

このような状況の中、個人の尊厳が尊重され、そのらしい自立した生活を送ること

共に生きる障害者福祉の充実に向けて 「京丹後市障害者計画」(案)

ができるように、平成十二年に「介護保険制度」、平成十五年には「支援費制度」が施行され、社会で支えあう障害者福祉施策の新たな枠組みがつけられました。また、平成十七年には、今後、サービス利用のさらなる増加が予想される中、サービスの質を保ちつつ、必要なサービス量を確保し、安定的かつ効率的な制度体制を確保するため、「障害者自立支援法」が成立しました。「京丹後市障害者計画(案)」は、これらの国の流れとともに「京丹後市総合計画」における基本方針である「生きる喜びを共有できる健やか安心都市」の実現をめざすため、長期的・総合的な視点から施策の体系化を図るとともに、障害者福祉の充実に向けての目標および具体的な取り組みを定めています。

共に生きる障害者福祉の充実に向けて

「京丹後市障害者計画(案)」は、障害者基本法に基づき、「市町村障害者計画」と、障害者自立支援法に基づく「市町村障害者福祉計画」を一体的に策

定し、障害のあるかたもないかたも、お互いの個性を認めあい、尊重し、それぞれの役割と責任を持って社会の一員として、社会活動に参加し、安心・快適な生活を送ることができる「共生社会」の実現を図っていきます。

広報・啓発活動

障害の有無にかかわらず、お互いの人格と個性を尊重しあう「共生社会」の理念の普及を図るとともに、障害のあるかたに関する市民理解を促進するため、幅広い啓発活動を推進します。

生活支援

利用者本位の生活支援体制を構築するために、相談支援や権利擁護などの地域生活支援事業を推進します。さらに、多様なニーズに対応するため、介護給付や訓練等給付などの自立支援給付をはじめとする各種障害福祉サービスの基盤整備・充実を努めるとともに、サービス利用を支援するため、ケアマネジメントシステム(利用者)の意思に基づき、利用するサービスを選択・決定することを基本とし、保健・医療・福祉の専門家が連携して身近

な地域で支援する仕組みや体制)の構築を進めます。また、ボランティアやNPO(民間の非営利組織)、民間企業などの福祉活動の支援、ボランティアの育成にも力を入れていきます。

保健・医療

これまで以上に、医療機関との連携を強化し、障害のあるかたに対して適切な保健サービス、医療、医学的リハビリテーションなどを充実させるとともに、障害の原因となる疾病などの予防・治療についても、保健・医療サービスの適切な提供に努めます。また、障害の早期発見・早期対応を図るための相談体制の充実を図るとともに、障害のあるかたの検診体制の確立などの検討を進めます。

教育・育成

障害のある子ども一人ひとりの教育的要求に応じたきめ細やかな支援を行うために、乳幼児期から学校卒業まで一貫して計画的に教育や療育を行うとともに、学習障害、注意欠陥・多動性障害、自閉症などについて教育的支援を行うなど、適切な対応を図る各

種施策を推進します。

また、障害のある子どもとない子どもの交流活動を充実し、すべての子どもが社会的や豊かな人間性を育成します。

障害のあるかたの雇用・就労

障害者のかたの意思や能力に応じた仕事を選択できるように、また授産施設などでの福祉的就労から一般就労への移行を進めるため、支援体制の整備などを図ります。

生活環境

年齢や障害の有無に関係なく、だれもが利用しやすいように配慮されているユニバーサルデザイン(年齢や障害などにかかわらず、あらゆる人が利用しやすいように製品や都市、生活環境をデザインするという考え方)の考えのもと、安全で快適に過ごせる福祉のまちづくりを進め、環境の整備を図ります。

計画の期間

平成十八年度から平成二十三年度までの六年間とし、障害福祉計画については平成二十年度までを第一期とし、必要を見直しを行うこととしています。

現在わが国では、少子高齢化や核家族化が進み、かつてあった家庭や地域での相互共助が薄れるなど地域社会が変わりつつあります。これに伴い、児童虐待や高齢者のかたの孤独死、青少年の犯罪、いじめなどによる自殺、家庭内暴力など、家庭や地域の中には、さまざまな問題や事件が発生しています。

ささえ愛 たすけ愛 ふれ愛のまち 京丹後をめざして 「京丹後市地域福祉計画」(案)

さんをはじめ、民生委員・児童委員、ボランティア、NPO法人、福祉従事者などが相互に協力し、支えあい、助けあつて、地域の課題を地域全体で解決していく取り組みが必要です。

ささえ愛 たすけ愛 ふれ愛のまち 京丹後をめざして

「京丹後市地域福祉計画」(案)では、「ささえ愛 たすけ愛 ふれ愛のまち 京丹後」をめざして、住み慣れた地域でだれもが安心して暮らしていけるよう、一人ひとりが福祉の受け手であるとともに、担い手であることを理解し、支えあい、助けあつていく共助のまちづくりを進めていくこととしています。また、この共助の心を育むことを基本として、地域の支えあい活動、福祉サービスの適正な利用の促進、防犯・防災対策を充実していきます。

支えあいの人づくり

地域で暮らしていくためには、個人の自立とともに、お互いの支えあいや助けあいが必要であり、人権を尊重し、

人との出会いを大切にするとちづくりを推進。また、ボランティア活動の支援や、地域福祉を担うリーダーの育成を行うとともに、地域の中の福祉活動を広げていきます。

育成

- 子どもたちの福祉学習(地域で学ぶ)
- ボランティアの育成とNPO活動の推進
- 団塊世代・高齢者の社会参加
- 地域福祉に携わる団体との協働

安心・安全な仕組みづくり

福祉ニーズが適切なサービスに結びつくように、相談窓口や情報提供の充実を図るとともに、情報公開体制や福祉サービス評価の仕組みづくりを推進します。

- また、災害時に、一人暮らしの高齢者のかたや障害のあるかたなどが災害の犠牲者とならないように、要援護者のかたを支えるため、行政の支援とともに地域の事情に即した自主防災組織などの推進を図ります。
- 情報提供の充実
- 福祉サービスの適切な利用

の支援

- 交通安全・防犯・防災の取り組み
- 子育て支援、高齢者のかたなどの見守り
- 権利擁護の推進

ふれあいの場所づくり

地域での自主的な福祉活動を生み、育てるためには、人が集まり、情報が集まり、地域の諸問題や諸課題を話し合うことが大切であることから、地域のさまざまなかたが、さまざまな場所でもかかわりを持つような集い、憩い、学べる場所づくりの推進に努めます。

- 身近な公民館や空き家などの利用
- 地域でつくる交流の場づくり



峰山町内の民家で毎月開かれているサロン「アットホーム」

○サロン活動の充実

- 福祉ふれあいの場づくり
- 自立を支える環境づくり

高齢者のかたや障害のあるかた、子どもたちが、道路や公共施設を利用する際に、利用できなかつたり、不自由を感じるようなことがないように、だれもが利用できるようにするため、バリアフリー(障壁がないこと)化をはじめとする公共施設におけるユニバーサルデザインの考え方に基づいたまちづくりの推進を図ります。

- 大切な健康と生きがいづくり
- 移動手段、交通手段の確保
- 社会参加をめざすノーマライゼーション(社会で生活するすべてのかたが、普通に生活できる社会こそが、本来の普通「ノーマル」の社会であるという考え方)などの推進
- 思いやる心を育む環境づくり

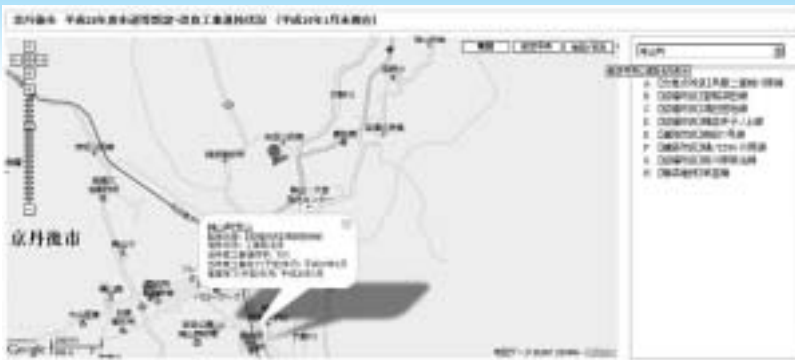
計画の期間

平成十九年度から平成二十三年度までの五年間とし、必要に応じて見直すこととしています。

協働・共創

地域の課題を共有し 市民のみなさんとの協働のまちづくり 道路河川など地元要望事業の進ちよく状況を

市のホームページで公開



京丹後市ホームページ アドレス
<http://www.city.kyotango.kyoto.jp>

市では、市民のみなさんの関心が高い道路や河川の工事進ちよく状況について、市のホームページに掲載をはじめました。市では、多様化する地域ニーズ（要求）の把握を行い、予算編成の参考とするため、市内の各地区から毎年「地区要望」をご提出いただき、これまでから市のホームページで予算編成過程を公開してきましたが、加えて今回、特に要望の多い道路や河川などの改良工事などについて、

その進ちよく状況を市のホームページへ二月から掲載しています。閲覧は、ホームページのトップの「道路等事業状況・地区要望公表」をクリックしていただくことと閲覧のみの閲覧に留め、市民のみなさんに身近な市道改良などの状況を知っていただくとともに、地域の課題を共有していただき、その実現に向けて協力しあう「協働のまちづくり」の実現に向けた一つとしてはじめたものです。掲載は、平成十八年度に予算を計上した、四十二事業の工事の進ちよく状況や完了予定日などを、旧町ごとの一覧表と地図によりわかりやすく表示。また、市内二百三十一地区からいただいた要望のうち予算化ができなかった百七十五件についても、その内容と各地区への回答内容を掲載しています。進ちよく状況は、四半期ごとに更新を行うとともに、今後は生活環境や消防防災なども含めた地区要望全体の内容についても公開していくことを検討していきます。 ※市のホームページで公開をはじめた道路や河川の工事進ちよく状況は、本紙二十四ページと二十九ページにわたり掲載しています。

産学連携

京都工芸繊維大学と丹後機械工業協同組合 卓上型精密レーザー加工機を共同開発

市と包括協力協定を締結している京都工芸繊維大学（江島義道学長）と丹後機械工業協同組合（今西俊明理事長）が共同し、「卓上型精密レーザー加工機」の試作機をこのたび開発されました。 今回の協働による取り組みは、産学が連携し、新商品や新技術の開発により機械金属業界の総合的な振興を図ろうと、加工機への活用がこれからの段階である「ファイバーレーザー」に着目。 研究開発には、京都工芸繊維大学大学院工学科学研究科の山田正良教授をはじめ学生数人と、丹後機械工業協同組合からは組合員の八社が「新商品開発プロジェクト委員会」をつくり参加。設計や加工、組み立てなど、それぞれの企業における得意分野の技術を活かしながら、大学の研究成果と企業の技術を融合させた産学連携により試作機を完成されました。



山田教授（左側写真の左）の指導のもと、試作機を製作される技術者のみなさん

京料理・和菓子の全国展開を図る

「株式会社紫野和久傳」と用地譲渡契約に調印 工房用地が 府の「ものづくり促進地域」に指定

市では、市内にある五つの工業団地の最後の一区画となった久美浜町の「谷工業団地」に、食品工房の誘致が決定した京都市中京区の「株式会社紫野和久傳」（桑村綾子代表取締役）と、一月三十日、「工場用地譲渡契約書」に調印を行いました。

「株式会社紫野和久傳」は、前身の「峰山和久傳」の発祥の地が峰山町であることから「郷里のお役に立ちたい」と話しをいただき誘致が実現。同社は、「添加物を使わず素材の味を活かす、そして安全なもの」を基本理念とされ、野菜をはじめとした地元食材の利用を考慮されていることから、当市への貢献を大いに期待しています。

同工房の建設面積は、約二万七千平方メートルで、約五十人の新規雇用を計画され、整備は平成二十三年度まで三期にわたり順次、生産棟や研修棟などの建設を進められ、第一期工事はこの三月に着工、十一月には操業をはじめられます。 また、工房用地は、京都府が伝統と文化のものづくり産業の集積をめざして支援を行う「促進地域」としての指定も



「和久傳」発祥の地・京丹後市の市民のみなさんとの協働による森づくりについて話される 桑村代表取締役

市長室 訪問

老舗料亭 京都吉兆 嵐山本店 徳岡邦夫総料理長



市との協働プロジェクトの立ち上げを提案いただいた徳岡邦夫総料理長（右）

京料理・懐石料理・日本料理の代名詞とまで言われる老舗料亭「京都吉兆」嵐山本店（京都市右京区）の徳岡邦夫総料理長が、一月二十二日に市役所へ来庁されました。「京都吉兆」は、一九四八年に開設され、五十九周年を迎える老舗高級料亭。現在では、嵐山本店をはじめ京都や福岡県などに店舗を構えられるなど、全国にその名を馳せられています。 徳岡総料理長は、「京都吉兆」の創業者であり、料理人として初めて文化勲章を受章された湯木貞一さんの孫にあたり、一九九五年からは三代目の嵐山本店・総料理長として吉兆グループを指揮されています。また、世界の第一線で活躍している。 また、中山市長は、「願ってもないお話です。徳岡さんの非常に幅広い知識をお借りし、ぜひプロジェクトを立ち上げさせていたいただきたい」と感謝の言葉を述べました。

消費税完納推進・危険物災害「ゼロ」宣言

社団法人京都府エルピーガス協会丹後支部 京都府石油商業組合京丹後支部 峰山納税貯蓄組合連合会

社団法人京都府エルピーガス協会丹後支部（小谷幸市郎支部長）と京都府石油商業組合京丹後支部（濱岡宗弘支部長）、峰山納税貯蓄組合連合会（錦織隆会長）の三団体が合同で、所得税の確定申告を前にした二月八日、「消費税完納推進・危険物災害「ゼロ」宣言」を行いました。

同宣言は、消費者のみならずからの預かり金的性格の消費税の適正な申告と期限内納付、また危険物を取り扱う事業者としての自覚を新たにし、市民のみならずが安心して暮らせる地域づくりをめざすこと、初めて行われました。



「のぼり」や「ステッカー」が、各事業所に手渡され、地域の模範となることを約束されました

熟練した技能士が日本一を競う

「第二十四回技能グランプリ」に出場

廣岡盛生さん（峰山町長岡）



中山市長へ出場報告をされた森岡盛生さん

全国から選抜された熟練した技能士が日本一を競う「第二十四回技能グランプリ」(三月二日～五日・東京都)の「かわらぶき部門」に、廣岡盛生さん(峰山町長岡)が、京都府代表として初めて出場されます。

同大会は、中央職業能力開発協会と社団法人全国技能士会連合会の共催により二年に一度開催されているもので、廣岡さんは、昨年一月の京都府予選で見事優勝され出場権を獲得。

廣岡さんは、「全力でがんばり、ぜひ上位をめざしたい」と話されていました。

(二月十九日現在)

全国700名以上の選手が参加する春季水泳競技会に出場

岡田知晃さん（網野町浜詰）



岡田 知晃さん

岡田知晃さん(網野町浜詰)が、「全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会」(三月二十六日～三十日・東京都)の自由形百メートル(十三歳～十四歳)に昨年に続き出場されます。

岡田さんは、三歳から市内のスイミングスクールに通い、小学校の高学年ごろからメキメキと力をつけてこれ、大会を前に「力を存分に発揮して悔いの残らないように、がんばります」と力強く抱負を話してくれました。

網野高等学校レスリング部

「平成18年度第50回全国高等学校選抜レスリング大会」に出場

網野高等学校レスリングのみなさんが、3月26日～29日にかけて新潟県で開催される「平成18年度第50回全国高等学校選抜レスリング大会」に出場されます。

個人対抗戦 (敬称略)	
50kg級	大谷 健輔 (2年生)
50kg級	半田 守 (1年生)
55kg級	小石原拓馬 (1年生)
74kg級	高谷 惣亮 (2年生)
84kg級	岩淵麗史朗 (1年生)

学校対抗戦 (敬称略)	
50kg級	半田 守 (1年生)
55kg級	大谷 健輔 (2年生)
55kg級	大橋 和真 (1年生)
60kg級	小石原拓馬 (1年生)
60kg級	木村 直樹 (1年生)
66kg級	岡田 誠 (2年生)
66kg級	松本 和弥 (1年生)
74kg級	高谷 惣亮 (2年生)
74kg級	田茂井大貴 (1年生)
84kg級	山根 将貴 (2年生)
120kg級	岩淵麗史朗 (1年生)

「第8回全国中学生軟式野球大会」に出場

久美浜クラブ

出場メンバー

井上 達也 (高龍中学校2年生)
岩見 晋吾 (久美浜中学校2年生)
岡下 智之 (高龍中学校2年生)
奥田 成幸 (高龍中学校2年生)
金安 亮太 (久美浜中学校2年生)
坂下隆之佑 (網野中学校2年生)
坂田 周平 (久美浜中学校2年生)
白岩裕一郎 (久美浜中学校2年生)
辻田 陵真 (高龍中学校2年生)
中村 顕大 (高龍中学校2年生)
中村 健彦 (高龍中学校2年生)
平野 祥太 (久美浜中学校2年生)
堀江 貴弘 (弥栄中学校2年生)
山本 和孝 (高龍中学校2年生)
吉岡 佑真 (高龍中学校2年生)
和田 武浩 (久美浜中学校2年生)



中山市長へ出場報告を行われた「久美浜クラブ」のメンバー

中学生の軟式野球チーム「久美浜クラブ」(奥田茂代表・岩見均監督)が、三月二十六日・二十七日に千葉県浦安市で開催される、全国の強豪が集う「第八回全国中学生軟式野球大会」に出場されることになりました。

同大会は、社団法人少年軟式野球国際交流協会の主催により、軟式野球の普及・振興とともに国際交流の拡大を目的に開かれるもので、各都道府県から推薦された十六チームが出場。上位三チームには、世界大会への出場権も与えられます。

「久美浜クラブ」は、昨年十月から十二月にかけて開かれた「第八回全国・世界中学生軟式野球大会出場京都予選大会」(三十四チーム出場)で、北部勢で初めて優勝の栄冠を勝ち取り、出場権を手に入れました。

同クラブは、約二十年前に設立された前身の「高龍クラブ」を引き継ぎ五年前に結成。現在は、久美浜町を中心に網野町や弥栄町からも加入され、毎週日曜日を中心に久美浜中央運動公園で練習に励まれています。

二月十五日には中山市長に出場報告に来庁され、奥田成幸キャプテンは「精一杯がんばってきますので応援をよろしくお願いします」と力強く話してくれました。

《第5号》

「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」便り

「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」では、一月三十一日に第九回全体会議を開催し、条例に盛り込むべき項目について一定の確認をしました。

その項目は、「市民参加の基本原則」、「情報共有の基本原則」、「市民の権利及び役割」、「市長や市職員の責務」、「住民自治」、「地域と行政の協働」、「財政運営の基本」などで、市民のみならずや行政などが京丹後市のまちづくりに対する基本的な考え方や大切にしたいことを掲げています。

その中で、「住民自治」については、特に多くの議論があり、京丹後市の住民自治のしくみが将来どうあるべきなのかという議論の中で、特徴的な意見として次のものがありました。

○行政がスリム化していく中で、地域が主体となつて問題を解決しなければならぬ。そのためには、地域の組織が権限をもつことが必要である。

○久美浜町では、地域活性化の取り組みを検討するため、旧村を単位に、区長や老人会、婦人会などで構成する「地域活性化協議会」を立ち上げている。この組織は、活動の拠点を各センターに置いて、行政と協働しながら地域コミュニティ活動を進めており、これは京丹後市の住民自治の方向性を示すものである。

○京丹後市での自治組織は、区長を中心とした集落というイメージが確立して

いるが、このような中で、伊賀市自治基本条例で規定されている「住民自治協議会」のような組織をどう考えるか。以上の意見を踏まえ、すすめる会では、今後もこの住民自治のしくみについて、各地域や各種団体のみならずとの意見交換を行いながら、十分に議論していきたく考えています。

【参考】

「伊賀市自治基本条例」の住民自治伊賀市では、この条例における住民自治のしくみの中で、「住民自治とは、共同体意識の形成が可能な一定の地域において、市民が地域を取り巻くさまざまな課題に取り組み、市民が主役になったまちづくりを行う活動をいう」と規定して、小学校区単位を基本とした「住民自治協議会」を設けています。

この協議会の会員には、その地域に住む、または活動する個人、団体、事業者などであれば、どなたでもなれます。

協議会は、行政の中で最も住民に身近な部分(ごみ分別、環境美化、公民館活動など)を、できる限り行政と協働で行うとともに、市の総合計画などの策定、変更に関して提案する権利を持ち、市長はそれを尊重することとしています。

また、行政は、協議会の活動の拠点として地区公民館施設や小学校の空き教室などの提供、住民自治活動に対する財政支援を行うこととしています。

安心・安全なまちづくり

安心・安全

市役所六庁舎と峰山総合福祉センターに

AED(自動体外式除細動器)を配置・運用開始

市では、「安心・安全なまちづくり」の一環として、早期の除細動(※)による救急事故などへの迅速・確実な対応を行うため「AED(自動体外式除細動器)」を、市役所の六庁舎と峰山総合福祉センター(峰山町杉倉)に配置し、二月一日から運用を開始しました。

救急事故が発生した場合の応急手当にはさまざまな方法がありますが、心筋こうそくや重症不整脈などの心疾患で突然に心臓が止まったときは、そのかたの命を救うためには心肺蘇生法を行うとともに、心臓への電気ショック



新たに設置した「AED」(自動体外式除細動器)

による除細動を速やかに行うことが重要です。

わが国では、これまで医療資格を持たないかたが、除細動を行うことは認められていませんでしたが、平成十六年七月から「AED」を用いて一般のかたが除細動を行えるようになりました。今回配置した七台は、音声の指示によりどなたでも利用いただけるもので、より従来は八歳未満・体重二五キログラム以下のお子さんに對する使用が制限されていましたが、「小児用パッド」の接続が可能なることにより、一歳以上のお子さんにも使用できるものを導入。

また、今回設置した七か所は、上級救命講習を修了した従業員が常駐する施設として、昨年九月に市消防本部が新設した、「救マーク表示事業所」に指定されています。

運用に先立ち、一月二十九日には大宮庁舎で、職員を対象にした「AED

取扱説明会」を開催。市消防本部職員が「汗をふきとる」、「身につけている金属類をはずす」など利用上の注意点とともに、人形を使って心臓マッサージや人工呼吸とあわせた「AED」の使用方法を説明し、参加者は万一の事態に備え熱心に聞き入っていました。

市では、今後についても公共機関を中心に設置台数を増やしていく計画とされています。

※除細動
心臓の細動(震え)を除くこと。除細動が一分遅れると、七〜一〇%の割合で救命率が下がると言われています。



市職員が、「AED」(自動体外式除細動器)の取り扱い方法を実習

住民のみなさんをはじめ 観光に訪れるかたの安全を確保 大規模災害に備え「避難誘導標識」を設置

市では、住民のみなさんをはじめ、観光に訪れるかたの安全確保の観点から、「避難誘導標識」を網野町の木津・浜詰地区に新たに設置しました。

同標識は、財団法人宝くじ協会の助成を受け、市内でも多くの観光客が訪れる同地域に、「太陽電池式避難誘導標識」3基と「市街地表示式避難地案内板」6基を設置。

大規模災害での避難の際に、地理に不慣れな観光客のみなさんの安全確保に有効な手段の一つになるものと考えています。



▲市街地表示式避難地案内板 太陽電池式避難誘導標識

市の重要かつ特色ある貴重な文化財を守る 市消防団文化財防火訓練

「文化財防火デー」(二月二十六日)にちなみ一月二十八日、大宮町周積の大宮売(おみやめ)神社で、市消防団と消防本部、地元区が合同で、貴重な文化財を火災から守る「文化財防火訓練」を実施し、有事に備え心を引き締めました。

訓練は、「大宮売神社境内の林から出火し、火は本殿覆屋(おおいや)に向け延焼しはじめた。この火災で本殿や所有しているご神体などの美術工芸品などが焼損するおそれが大きくなった」との想定で実施。

午前八時三十分、大宮売神社の宮司が一

九番通報を行い、火災サイレンにより駆けつけた区民のみなさんの協力を得て、ご神体や

美術工芸品に見立てたダンボール箱の搬出を行うとともに境内の消火栓で放水。また、駆けつけた消防団員、消防署員が、素早い動作でホースを延長して放水を行いました。

消防団員・消防署員は、厳しい寒さの中にもかかわらず、迅速かつ的確に実践しながらの訓練を繰り返して、いっどこで起こるかわからない災害に備えました。

訓練後、田中宏明副団長は「このような訓練の繰り返し、火災現場において事故やけがから自分自身を守ることにもつながります。火災を出さない強い信念を持ち、活動にあたっていただきたい」と訓示を述べ、防火・防災への決意を新たにしました。



市消防団・消防本部・地元区合同訓練により、防火・防災への決意を新たにしました

文化財防火デー

昭和24年1月26日の早朝、世界的な至宝であり、1300年の歴史を持つ、日本最古の壁画が描かれた奈良県の法隆寺金堂が焼失し、社会的に大きな衝撃を与えました。

その後も文化財の火災が相次いだことから、「先人たちが残した文化財を火災から守ろう」という世論が高まり、昭和25年に文化財保護法を策定。また、消防庁と文化庁では、文化財を火災や震災、そのほかの災害から保護するとともに、文化財愛護思想の普及高揚を図ることを目的に、昭和30年に法隆寺金堂が焼失した1月26日を「文化財防火デー」と定めて、全国的に文化財防火運動を展開しています。

大規模災害に備え 電気設備の復旧業務の協力に関する協定を締結 丹後電友会・網野電友会・京都府電気工事工業組合間人班・京都府電気工事工業組合久美浜班

市では、丹後電友会(下川昌宏代表・二十九業者)・網野電友会(福本文男代表・二十業者)・京都府電気工事工業組合間人班(川戸卓夫代表・七業者)・京都府電気工事工業組合久美浜班(大西功二代表・十一業者)の四団体と、「災害時における電気設備の復旧業務の協力に関する協定」を締結しました。

同協定では、大規模な災害が発生した場合、市の要請に基づき市が設置する施設などの復旧業務およびこれに伴う資器材などを有償で提供していただくものです。

二月七日に市役所で行った「調印式」では、各団体と協定書を取り交わし、四団体を代表して網野電友会の福本代表から「災害が起こりにくい環境づくりにまい進するとともに、万一の事態には復旧に懸命にご協力させていただきます」と力強い言葉をいただきました。また、中山市長は「市として防災・減災の対策をとっていますが、行政の力だけでは限界があり、住民のみなさんとの『協働』による備えが大切です。本日の調印は、重要なライフラインが寸断された災害直後の応急救援として、たいへん有効であり感謝します」と協力を強く要請しました。

協定を締結し固い握手を交わす、下川昌宏代表、大西功二代表、中山市長、福本文男代表、川戸卓夫代表(右から)



**200円バスの回数券の購入が
バス車内でも購入可能に**

バス車内での回数券の販売を、2月1日から開始しました。そのほかに、丹海バスの営業所や案内所をはじめ、峰山・網野・丹後・弥栄の市民局と網野駅でもお買い求めいただけます。

200円区間であれば、丹海バス生活路線すべてでご使用いただけます。

回数券種別	枚数	運賃額	実質(換算)
普通回数券	11枚綴り	10回分の運賃2,000円	実質182円
通学回数券	13枚綴り	10回分の運賃2,000円	実質154円
昼間回数券	13枚綴り	10回分の運賃2,000円	実質154円

※昼間回数券は、10:00~16:00の降車にご利用いただけます。



おばあちゃんが
お孫さんと一緒に乗車
(峰山停留所・間人線下り)

上限200円バスがさらに便利に

- ◆200円回数券のバス車内販売開始
- ◆フリー乗降区間の新設

弥栄病院線の一部(弥栄病院から島津の旧信用金庫まで)は、手を挙げていただくとバスに乗車いただけます。また、降車の際には、運転手にお知らせください。

- ◆KTR・バス間同士との接続を強化

KTR・丹海バス・市営バスとの接続強化を行いました。

丹海バスと市営バスも時刻表の改正を行います。詳しくは、全戸配布を行います3月9日発行の「時刻表」(冊子型)をご覧ください。



上限200円バスの実証運行は、ご投稿いただきましたご意見のように、これまで公共交通の利用機会のなかった市民のみなさんの目が、着実に公共交通に向かっていることを表しています。

経済的で安全な乗り物である公共交通に、ぜひ一度ご乗車いただき、ご体験いただきましたら、きっとその『魅力』を感じていただけるものと思います。

市および府の職員も、通勤での公共交通利用を積極的に進めています。こうした気運が広がっていくよう、より身近な公共交通の実現へ向け取り組んでいきますので、市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

**京丹後市新交通体系構築
プロジェクトチーム**



車内風景(峰山線下り・峰山停留所)

～利用者のかたからの声～

子どもが、バスや列車をみるたびに大喜びするので、一度楽しませてあげようと思い、親子で網野駅～峰山駅間を、往路は200円バス・復路は北近畿タンゴ鉄道(KTR)に乗りました。

それがきっかけでバスや列車が好きになったようで、週末になると「バスと汽車に乗ってお買い物に行こう」と言います。それ以来、少し遠くまで出かけるときには、KTRの乗り放題切符を利用し、スーパーなどへ買い物に行くときには、車をやめて200円バスを利用しています。(運行開始以来、所用での利用を含め、既に20回ほど乗っています。それまでは、ほとんど乗ったことがなかったのですが…)

大きなバスに乗ったり、車窓からみる風景は、子どもにとって大きな楽しみになっていますし、また乗り方や切符の買い方など、社会勉強にもなっているのではないかと思います。

また、往復400円(回数券を使うと実質360円ほど)で済みますので、ドライブに出かけたときと比べて、それほど大きな負担増にはならず、少しだけですが地球温暖化防止にも貢献できているのではないかと思います。

ふと思ったのですが、200円バスは、単に移動するための手段だけでなく、観光としても使えますよね。200円で、美しい海岸線を見ることができずし、経路上には有名な「琴引浜鳴き砂文化館」や「丹後あじわいの郷」もあります。また、峰山駅・網野駅にも接続しており、KTRとの接続も大丈夫です。

単に「200円」として売り出すだけでなく、周辺の観光スポットとの組み合わせで、観光にも使えるバスとして売り出してみたいはいかがでしょうか？

1乗車200円なら、5回乗っても1,000円で済みます。観光に来られたかたにとって、その程度なら負担感もあまりないのでは？

まずは、「200円バスで行く京丹後観光の旅」のコーナーを、市のホームページの200円バスの紹介ページの中につくり、モデルコースなどを掲載してみたいはいかがでしょうか？

3月18日から

**ますます便利に
公共交通運行ダイヤが変わります**

京都府北部地域の公共交通の利便性を向上するため、「分かりやすく使いやすい公共交通ネットワーク実現会議」(座長・今井一雄社団法人京都経済同友会北部部会長)では、有識者や地元住民・交通事業者・旅行会社・行政(運輸局・府・市町)の代表者が集い、公共交通に関する議論を深めています。

また、市では、同実現会議の協議内容を踏まえ、JR西日本の時刻表の改正が3月18日に行われるにあたり、北近畿タンゴ鉄道(KTR)並びに丹後海陸交通株式会社に対し、公共交通のネットワーク機能の強化などについて強い要望を行っています。

現在、実証運行中の上限200円バスの取り組みのみならず、市の新たな公共交通体系の構築へ向け取り組んでいきますので、市民のみなさんのご理解とご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。今回の主な改善点についてご紹介します。

**北近畿タンゴ鉄道のダイヤが大きく変わり
さらに便利に**

豊岡駅への特急列車の接続が強化されます(写真は普通列車)



- ◆豊岡への接続強化
 - 久美浜駅到着となっていた特急4本を豊岡駅まで延長
- ◆観光地域への特急列車の停車増
 - すべての特急列車を木津温泉駅に年中停車
- ◆運行の間隔の短縮
 - 最大1時間半以上の運行間隔を、最低1時間に1本の運行を確保
- ◆京都・大阪からの丹後への早朝便の接続改善
 - 京都発 6:21 (改正前5:36) → 峰山着 9:52 (改正前9:41)
 - 大阪発 5:54 (改正前5:54) → 峰山着 9:52 (改正前11:24)
- ◆天橋立駅での改善
 - 特急列車への接続時間を短縮。さらに特急の乗り換えに陸橋を渡らなくてもよい本数を増加
- ◆バスとの接続強化
 - 丹海バス・市営バスとの駅での接続を強化



バスを待つ状況【峰山停留所】
KTRへの乗り継ぎのかたも乗車されます(間人線と与謝の海
病院線下り)



早朝便の接続改善、さらにはバスとの接続を強化(写真は網野駅)

環境循環都市をめざし 身近にできる 環境4R



リサイクル・再資源化のために分別収集を推進

私たちの暮らしが便利で豊かになるにしたがって、ごみの種類の多様化が進み、家庭などから排出されるごみの量が増加しています。そのような中、京丹後市においては、▽リデュース（発生抑制）、▽リユース（再利用）、▽リサイクル（再生利用）という「環境4R」(四つの頭文字「R」から)の理念に基づ

生活スタイルを 見直しましょう

あらゆる製品は、製造される段階からごみとして処分されるまでの過程で、多くのエネルギーを消費します。大量生産・大量消費・大量廃棄の社会を見直し、資源の節約を進め、エネルギーの消費を抑え、ごみを減らすためには、日々の生活のさまざまな面で環境を意識することが大切です。市民のみなさん一人ひとりが、これまで以上に「環境4R」を意識した生活を実践することで、環境にやさしい「循環型社会」を構築することができます。

簡単なことから始めましょう

例えば家庭で

- ティッシュを使わず、ふきんやおしぼりを使いましょう。
- 生ごみなどは、水分を十分切って出しましょう。
- マイバックを持参して、不要なレジ袋は断りましょう。
- 安いからといって、むやみに物を買わないようにしましょう。
- 必要な物を、必要なときに、必要なだけ購入しましょう。
- 不要な割ばしやストロー、スプーンなどは断りましょう。
- 過剰包装は断りましょう。詰め替え商品を購入しましょう。
- 使い捨て電池の購入は止めて、繰返し使える充電式の電池を購入しましょう。
- 不要なおまけは断りましょう。
- リサイクル商品や環境ラベルのものを積極的に購入しましょう。
- リターナブルびんは、購入店に返却しましょう。
- フリーマーケットやリサイクルショップを活用しましょう。
- 冷蔵庫の中身などの在庫管理をしっかりしましょう。

例えば職場で

- 使用済み封筒類は、何回も使用しましょう。
- 両面コピーや裏紙を使い、むだを減らしましょう。
- 紙の分別を積極的に行い、古紙回収へ出しましょう。
- 使い捨ての紙コップや紙皿などは、使わないようにしましょう。
- 小さいなつた鉛筆や消しゴムでも、最後まで使い切りましょう。
- 付箋紙は、何回も使いましょう。
- 会議資料などは、必要最小限にしましょう。

市民のみなさんからいただく、「ごみの出し方」についてのよくあるご質問を、Q&A形式でお答えいたします。

- Q** 錠剤の個別包装容器は、その他プラに出すのですか？
A 錠剤の個別包装容器は、「その他プラ」に出してください。
- Q** チョコレートやせんべいなどのプラスチック製のお菓子の小袋は、どうやって出すのですか？
A お菓子などを包んでいる小袋は、少し大きめの袋に入れて飛び散らないように出してください。
- Q** 色分別のむずかしいビンはどうしたらいいのですか？
A ビンを一本でみるのではなく、ステーションでほかのビンと比べてください。そうすれば、案外簡単に色分別をすることができます。
- Q** コップは、空きビンに分別したらいのですか？
A コップは、不燃ごみに出してください。
- Q** 刃物や割れたビン類などの鋭利なものは、新聞紙や古紙で包むなど、危険のないようにして、不燃ごみに出してください。
- Q** 風邪薬（錠剤）の入った空きビンは、不燃ごみとなるのですか？
A 飲料用の薬が入っていたビンは、空きビンになります。資源ごみとして分別されるビンは、飲料用のビンに限りますので、化粧品のビンやぬり薬のビンなどは、不燃ごみになります。
- Q** すりガラス加工がしてあるビンの分別は？
A ビンを加工することにより、すりガラスになっているだけですので、口部や底など加工されていない部分を見て色を分別してください。
- Q** 刃物や割れたビン類などの鋭利なものは、新聞紙や古紙で包むなど、危険のないようにして、不燃ごみに出してください。
- Q** 庭木の剪定した枝木は、どうしたらいいのですか？
A 少量であれば、市指定ごみ袋に入れて可燃ごみに出してください。
- Q** なお、本市では剪定した枝木をチップ化しての再利用も行っていきますので、大量に発生した場合は、大宮最終処分場に持ち込んでください。

ダイオキシン類測定結果 基準値を大幅クリア

ごみの焼却施設は、「ダイオキシン類対策特別措置法」により、年一回、排ガス中のダイオキシン類の濃度を測定することが義務づけられています。峰山クリーンセンターにおいても、『よりクリーンに、より快適に』を指針に毎年測定を行い、本年度の結果は例年同様に基準値を大幅にクリアし「安心・安全」であることが報告されました。

ダイオキシンとは

ダイオキシンは、発がん性が認められるなど、人体に入るとさまざまな影響を及ぼすと言われ、科学構造や毒性の異なる二〇〇以上の種類があります。ダイオキシンは、物が燃えるとき、特に不完全燃焼時に発生することが科学的にわかっています。そのほか、金属精錬の燃焼工程や紙などの塩素漂白過程などでも生じます。

ダイオキシン類測定結果

	結果	基準値
1号炉	0.0090ナノグラム	10ナノグラム以下
2号炉	0.017ナノグラム	
3号炉	0.033ナノグラム	5ナノグラム以下
4号炉	0.0063ナノグラム	
焼却灰(1・2号炉)	0.0012ナノグラム	3ナノグラム以下
焼却灰(3・4号炉)	0.0030ナノグラム	
飛灰(薬品処理前)	0.20ナノグラム	
飛灰(薬品処理後)	0.0056ナノグラム	

※1ナノグラムは、10億分の1グラム

うつ病とは
うつ病は、感情の反応と生命のエネルギーの水準が落ちてしまう病気です。
だれでも気持ち落ち込み、憂うつな気分になることはありますが、普通は数日で回復します。意欲や元気が出ないうつ状態が一日中二週間以上も続き、気晴らしをしても解消しない、気分転換する気にもならないといった場合は、うつ病かも知れません。
原因は、すべてが明らかになっていないわけではありませんが、脳の神経伝達物質の働きの変化が関係していると考えられています。

症状
うつ病の憂うつな気分は、一時的に気持ち沈むのとは異なり、物事に興味・関心がなくなり、おっくう感や不安・焦燥感を伴う独特の気分の障害です。症状は、多様ですが主な症状は下記のとおりで、
ご本人の気分は憂うつでも、イライラして怒りっぽくなったり、落ち着かないために動きが活発にみえることもあり、うつ病とわかりにくいことがあります。
また、自律神経失調症や更年期障害、慢性胃炎などと診断され、転医するたびに病名が変わり、検査では異常がないのに症状が一向によくならないことがあります。身体の状態として出ることも、うつ病の初期

治療と対応
治療は、薬物（抗うつ薬・抗不安薬・睡眠薬など）療法と精神療法が中心ですが、薬は自己判断でやめない、毎日欠かさず飲む、副作用を含めてその効き方をしっかり主治医に伝えて相談することが、ご本人の大切な役割となります。そして、何よりもゆっくり休んで十分な睡眠をとることが大切です。
よくなったり、悪くなったりの波を、深刻に考えずにあせらず無理のないペースで生活しましょう。
周囲のかたの対応としては、ご本人ががんばりたくてもがんばれない状態であるため、叱咤（しつた）激励などは避けるようにし、こころのエネルギーが元に戻るまで、ゆっくりと休養できる環境をつくること大切です。
また、辞職や離婚といった重大な決断は、病気が治るまでは先延ばしにするよう配慮しましょう。
どんな病気でも、早く対応することが早い回復につながります。
うつ病かな？と思ったら、医療機関（精神科、心療内科、かかりつけ医）にまずご相談してください。
丹後保健所では、精神科医による精神保健相談を開設しています。
相談は、無料（要予約）で、ご本人はもちろん、ご家族のかただけでも構いません。

自分で感じる症状

- 憂うつ
- 気分が重い、沈む
- 悲しい
- 不安である
- イライラする
- 元気がない
- 思考力、集中力、決断力がない
- 好きなこともやりたくない
- 細かいことが気になる
- 自分を責める
- 物事を悪い方に考える
- 死にたくなる
- 眠れない

周囲からみてわかる症状

- 表情が暗い
- 涙もろい
- 反応が遅い
- 動作が鈍い
- 落ち着かない（イライラ・ソワソワ）
- 飲酒量が増える

体にてる症状

- 食欲がない
- 体重が減少
- 体がだるい、疲れやすい
- 性欲がない
- 頭痛、頭重感、めまい
- 肩こり、首の痛み、腰痛
- 動悸、息切れ
- 胃の不快感、便秘
- 口の渇き、味覚障害

あなたの健康
応援します



京都府丹後保健所

お問い合わせ先
丹後保健所福祉室
(☎62-0361)

うつ病
〜早めに相談、ゆっくり休養〜

うつ病は、日本人の十五人に一人が生涯に経験する一般的な病気です。「こころの風邪」と言われるほど、だれにでも起こりうる病気ですが、発見の遅れや対応によってこじれることもあり、自殺の背景にうつ病が関係している可能性も高いことから、軽く考えるのは危険です。

決してご本人が怠けたり、やる気がないわけではありません。また、日本人に多い勤勉で几帳面、他人に気を遣い、責任感が強いといった性格のかたがなりやすいとも言われています。

決まらずに本人が怠けたり、やる気がないわけではありませぬ。また、日本人に多い勤勉で几帳面、他人に気を遣い、責任感が強いといった性格のかたがなりやすいとも言われています。

アフリカ ニジェールで献身的な医療活動が続ける

京丹後市出身 谷垣雄三医師

支援の輪に感謝



「支援する会」が、谷垣雄三医師の偉業を讃え建立された記念碑（峰山総合公園）の前で、同メンバーと記念撮影（後列左から6人目が谷垣医師）

西アフリカの砂漠の国・ニジェールで、献身的な医療活動をおられる京丹後市峰山町出身の谷垣雄三医師が、二月五日に来丹され、小・中学校の同級生でつくる「谷垣雄三医師を支援する会」（島貴修二代表・十八人）をはじめ、医療用タオルなどを送り支援を続けている小学校などを訪問され、感謝の気持ちを伝えられました。

谷垣医師は、昭和十六年生まれで現在六十五歳。峰山小学校・峰山中学校・峰山高等学校と、高等学校卒業まで峰山町で過ごし、信州大学医学部を卒業後、東京都や北海道の病院で整形や腹部、麻酔外科を専門に医療経験を積み、一九七九年にJICA（ジャICA・国際協力事業団）からニジェールに派遣されました。ニジェールは、人口約一千二百万人、面積一、二六七千平方メートル（外務省データ）で、国土の大半をサハラ砂漠が占め、さまざまな風土病がまん延するとともに、安易な医療も受けることが難しい医療過疎地域です。

また、現地では、医療資材が不足し、高価な縫合糸の代わりにミシン糸を使うなどの涙ぐましい努力を重ねられてきました。

谷垣医師は、JICAの任務満了となった後も無報酬で診療活動が続け

谷垣医師は、昭和十六年生まれで現在六十五歳。峰山小学校・峰山中学校・峰山高等学校と、高等学校卒業まで峰山町で過ごし、信州大学医学部を卒業後、東京都や北海道の病院で整形や腹部、麻酔外科を専門に医療経験を積み、一九七九年にJICA（ジャICA・国際協力事業団）からニジェールに派遣されました。ニジェールは、人口約一千二百万人、面積一、二六七千平方メートル（外務省データ）で、国土の大半をサハラ砂漠が占め、さまざまな風土病がまん延するとともに、安易な医療も受けることが難しい医療過疎地域です。

また、現地では、医療資材が不足し、高価な縫合糸の代わりにミシン糸を使うなどの涙ぐましい努力を重ねられてきました。

谷垣医師は、JICAの任務満了となった後も無報酬で診療活動が続け

西アフリカの砂漠の国・ニジェールで、献身的な医療活動をおられる京丹後市峰山町出身の谷垣雄三医師が、二月五日に来丹され、小・中学校の同級生でつくる「谷垣雄三医師を支援する会」（島貴修二代表・十八人）をはじめ、医療用タオルなどを送り支援を続けている小学校などを訪問され、感謝の気持ちを伝えられました。

谷垣医師は、昭和十六年生まれで現在六十五歳。峰山小学校・峰山中学校・峰山高等学校と、高等学校卒業まで峰山町で過ごし、信州大学医学部を卒業後、東京都や北海道の病院で整形や腹部、麻酔外科を専門に医療経験を積み、一九七九年にJICA（ジャICA・国際協力事業団）からニジェールに派遣されました。ニジェールは、人口約一千二百万人、面積一、二六七千平方メートル（外務省データ）で、国土の大半をサハラ砂漠が占め、さまざまな風土病がまん延するとともに、安易な医療も受けることが難しい医療過疎地域です。

また、現地では、医療資材が不足し、高価な縫合糸の代わりにミシン糸を使うなどの涙ぐましい努力を重ねられてきました。

谷垣医師は、JICAの任務満了となった後も無報酬で診療活動が続け

谷垣医師は、昭和十六年生まれで現在六十五歳。峰山小学校・峰山中学校・峰山高等学校と、高等学校卒業まで峰山町で過ごし、信州大学医学部を卒業後、東京都や北海道の病院で整形や腹部、麻酔外科を専門に医療経験を積み、一九七九年にJICA（ジャICA・国際協力事業団）からニジェールに派遣されました。ニジェールは、人口約一千二百万人、面積一、二六七千平方メートル（外務省データ）で、国土の大半をサハラ砂漠が占め、さまざまな風土病がまん延するとともに、安易な医療も受けることが難しい医療過疎地域です。

また、現地では、医療資材が不足し、高価な縫合糸の代わりにミシン糸を使うなどの涙ぐましい努力を重ねられてきました。

谷垣医師は、JICAの任務満了となった後も無報酬で診療活動が続け



母校の峰山小学校へお礼に訪れ、講堂を懐かしく見学される谷垣医師（左）、右は「支援する会」の島貴代表

新市誕生後初 2市立病院が院内報を発行

弥栄病院「やすらぎ」

久美浜病院「院にゃあねっと」



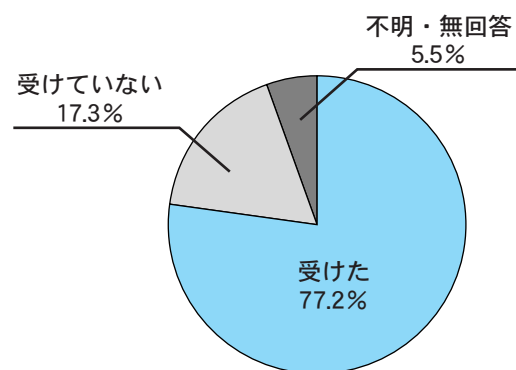
弥栄病院発行の「やすらぎ」(右)と、久美浜病院発行の「院にゃあねっと」(左)

積極的な情報提供により住民のみなさんとの信頼関係の構築を図るとともに、患者さん本位の医療サービスの充実をめざす取り組みの一環として、市立病院の弥栄病院と久美浜病院が、新市誕生後初めて「院内報」を発行しました。

弥栄病院は、やすらぎの感じられる医療をめざそうと「やすらぎ」と題した院内報を創刊。医師の紹介や診療日程をはじめ、患者さんの声も紹介しています。また、久美浜病院は、合併前の旧町時代に六十八号まで発行していた「院にゃあねっと」の継承版として復刊。病院の沿革やビジョン（構想）をはじめ、診療科の紹介を掲載しています。両院内報ともA4判で八ページ。各病院内の待合室をはじめ、市役所各庁舎などで配布しています。

Q 「定期的に健康診査を受けていますか」という問いで、「毎年受けている」と答えたかたにお尋ねします。健診（検診）結果に対して何か説明を受けましたか

「健診（検診）結果に対して何か説明を受けましたか」と尋ねたところ、「受けた」が77.2%と、「受けていない」の17.3%よりも高くなっています。



この問いを男性の年代別で見ますと、「受けた」という回答は30歳代から70歳以上の年代において6割以上と高く、特に60歳代で91.9%と9割以上となっています。

一方、「受けていない」という回答は、20歳代で46.4%と高くなっています。

また、女性の年代別で見ますと、「受けた」という回答は年代があがるにつれて高くなり、50歳代、60歳代、70歳以上でそれぞれ8割以上となっています。一方、「受けていない」という回答は、30歳代で35.8%と高くなっています。

健康状態をみますと、「ふつう」が44.8%、次いで「よい」と「まあまあよい」との合計が31.9%と高く、健康状態は良好と言えます。

また、「定期的に健康診査を受けていますか」と尋ねたところ、「毎年受けている」という回答が6割を超えています

さらに、健診（検診）を毎年受けているかたのうち、「結果に対する説明を受けましたか」と尋ねたところ、「受けた」が77.2%と7割を超え、この傾向は男性、女性ともに年代があがるほど高くなっています。

自分の体の健康状態を知るために、定期的に健康診査を受けることはとても重要なことですが、健康診査を受けるだけでなく、併せてその結果の説明を受けて健康管理を行うことが大切です。

※このアンケート調査のすべて設問は、市のホームページの「健康ステーション」に「京丹後市健康増進計画アンケート調査の結果概要」として掲載していますのでご覧ください。

本紙9月号から7回にわたり「京丹後市健康増進計画アンケート調査の結果概要」として掲載してきました。

このアンケート調査の結果は、「京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会」(榎田匠会長・30人) から答申を受けた「京丹後市健康増進計画(案)」の基礎資料としても活用しています。(3ページに掲載)

市では、同審議会からの答申を基に「京丹後市健康増進計画」を策定し、その概要版を今後、市民のみなさんのご家庭に配布する予定にしています。

医療の質とサービスの向上をめざし「久美浜病院院内学会」を開催

よりよい医療の提供をめざす久美浜病院では、職員同士の情報共有により医療の質とサービスの向上を図ろうと、一月二十日に久美浜庁舎で、「久美浜病院院内学会」を開きました。

「院内学会」は、二年前から開いているもので、三回目を迎えた今回は、「地域包括医療のさらなる向上をめざして」をテーマに、医師や看護師、薬剤師など約百人が参加する中、それぞれの現場で取り組んでいる事例などを発表し、理解を深めました。

この日は、歯科衛生士が、医師、看護師、薬剤師、栄養管理師、理学療法士などと「栄養サポートチーム」をつくり、患者さんの栄養状態を適切に管理することにより、入院日数の短縮化を図るとともに入院費の削減につながっている事例や、看護師がシートの二枚重ねによりベッドのしわを減らし、入院患者さんの不快感を少しでも減少させる取り組みを報告。また、小児科外来において、内服困難なお子さんが薬を飲むことができるようにするとともに、飲ませる側の知識を深めてもらおうと、お子さんと一緒にみるパンフレットを作成した効果などについて詳しく報告され、参加者は熱心に聞き入りました。

久美浜病院では、「院内学会」を今後も継続して開催し、職員が一体となった患者さん本位の医療の充実に努めていくこととしています。



各部署のさまざまな取り組みが報告され情報を共有した「久美浜病院院内学会」

健康増進計画アンケート調査 結果の概要 ⑦

- 対象者および抽出方法 市内に在住の成人男女 3,000人(無作為抽出)
- 調査期間 平成17年12月1日～12月15日
- 調査方法 郵送による配布・回収
- 回収結果 1,738人/3,000人
- 回収率 57.9%

21世紀の本格的な高齢化社会をだれもが健やかで心豊かに生活できる活力ある社会とするために、「健康増進法」が制定され、全国の自治体においては健康づくりのための「地方計画」をつくることとなりました。

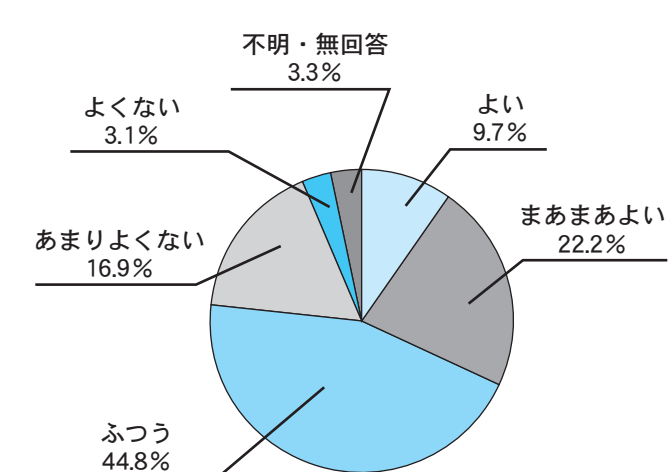
京丹後市においても、住民のみなさん一人ひとりが幸せな人生を実感できる健康づくりを実現していただくために、各種健康づくり事業の充実や環境整備などを盛り込んだ「健康増進計画」を策定することとしており、その一環として、平成17年12月に健康に関するアンケート調査を実施しました。

このアンケート結果の概要については、本紙の平成18年9月号からシリーズで連載してきました。

今回は、最終回として「検診」についての設問の中から概要をご紹介します。

Q 現在の健康状態はいかがですか

「現在の健康状態はいかがですか」と尋ねたところ、「ふつう」が44.8%と最も高く、次いで「よい」と「まあまあよい」をあわせた「よい」が31.9%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた「よくない」が20.0%となっています。



この問いを男性の年代別で見ますと、「よい」と「まあまあよい」という回答は、30歳代で高くなっています。

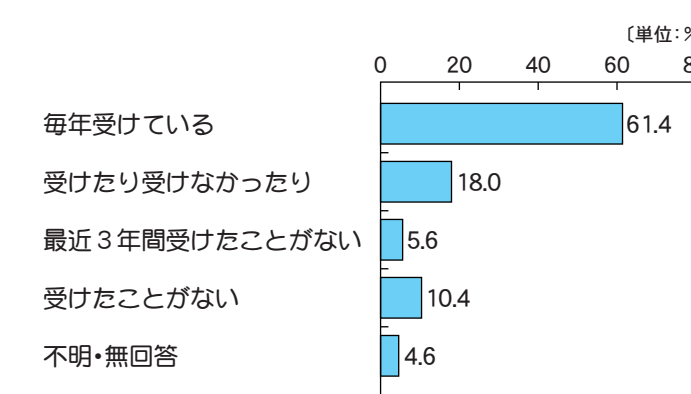
一方、「あまりよくない」という回答は40歳代、50歳代、70歳以上でそれぞれ17.8%、17.5%、20.1%と高くなっています。

また、女性の年代別で見ますと、「よい」と「まあまあよい」という回答は、年代があがるにつれて低くなっています。

一方、「あまりよくない」という回答は、30歳代、60歳代、70歳以上でそれぞれ18.9%、18.5%、24.2%と高くなっています。

Q 定期的に健康診査を受けていますか

「定期的に健康診査を受けていますか」と尋ねたところ、「毎年受けている」が61.4%と群を抜いて高く、次いで「受けたり受けなかったり」が18.0%、「受けたことがない」が10.4%となっています。



この問いを男性の年代別で見ますと、「毎年受けている」という回答は、30歳代、40歳代でそれぞれ71.4%、78.5%と高くなっています。

一方、「受けたことがない」という回答は、20歳代で26.4%と高くなっています。

また、女性の年代別で見ますと、「毎年受けている」という回答は、40歳代で73.7%と高く、「受けたことがない」との回答は20歳代で27.1%と高くなっています。

平成19年度から

市税の納付方法が変わります

これまで、市税（市府民税・固定資産税・国民健康保険税の3税）をまとめ、納期を10期とする集合徴収を行ってきましたが、平成19年度からは集合徴収を廃止し、市府民税および固定資産税の納期を地方税法に基づく4期に変更します。（国民健康保険税の納期は6月～翌年3月の10期で変更ありません）

集合徴収を廃止し 納付書の様式を 変更します

これまで、市府民税・固定資産税・国民健康保険税の3税をまとめて1枚の納税通知書・納付書（集合徴収）を発送していましたが、平成19年度からは税目ごとに納税通知書・納付書を送付します。

また、納付書納付のかたには、納税通知書とともに、年間納付書を送付しますので、納期限までに納めてください。

■納税通知書発送時期

- 市府民税……………6月中旬発送
- 固定資産税……………5月中旬発送
- 国民健康保険税…6月中旬発送

納付時期（納期）が 変わります

これまで、納付時期（納期）は、6月（1期）～3月（10期）の10期でしたが、平成19年度からは地方税法に基づき次のとおり変更します。

■納付時期（期別）

- 市府民税……………4期（6月・8月・10月・1月）
- 固定資産税……………4期（5月・7月・9月・12月）
- 国民健康保険税…10期（6月～翌年3月 従来どおり）

※市府民税・固定資産税の納付書は4期分をまとめて、国民健康保険税の納付書は10期分をまとめて納税通知書に同封して送付します。

《ご注意》

固定資産税を口座振替で前納されている場合、平成19年度の振替日は5月31日、市府民税および国民健康保険税は7月2日になります。

納付書で前納を希望される場合は、納税通知書に同封します納付書すべて（市府民税・固定資産税は4枚、国民健康保険税は10枚）を市民局または金融機関などの窓口に出して納めてください。

全期前納報奨金制度を 廃止します

この制度は、昭和25年に戦後の混乱した社会経済情勢を背景に、納税意識の高揚と徴収事務の軽減などを目的に創設されましたが、給与から市府民税が天引きされる特別徴収のかたには適用がなく不公平であることから廃止します。

なお、納期前に一括してお支払いただく「全期前納」につきましては、これまでどおり行えます。

市税を口座振替により「全期前納」いただいているかたで、全期前納納付から期別納付に変更を希望されるかたは、平成19年3月末までに市民局窓口で納付方法の変更手続きをお願いします。

市税は、便利で納め忘れのない口座振替をご利用ください

通帳・届出印をご持参のうえ、ご利用される金融機関窓口でお申し込みください

お問い合わせ先 税務課 ☎69-0180

地上デジタルテレビ放送のしくみ

地上デジタルテレビ放送は、関東・中京・近畿の三大広域圏の一部地域で平成十五年十二月にスタートし、昨年の十二月には全国の県庁所在地で視聴が可能となりました。

■地上デジタルテレビ放送とは？

映像や音声をもとにデジタル信号に置き換えて送信し、従来のアナログ方式と比べて、より高品質（テレビ画像の二重写しや雑音のない）な映像と音声を受信することができ

ます。また、デジタル方式ならではの便利なサービスが実現します。

データ放送により、交通情報や天気予報、お料理のレシピなど、くらしに役立つ最新情報や、地域に密着した情報をいつでも入手することができます。その地域にお住まいの視聴者のニーズにあった番組が提供されます。

できます。

■地上デジタルテレビ放送開始のスケジュールは？

京丹後市地域に関係する国から示された、地上デジタルテレビ放送の中継局開局スケジュールにより、峰山・宮津・城崎の大規模中継局は、平成十九年（二〇〇七年）の開局となっており、今年中には市内で地上デジタルテレビ放送の送信が始まると思われ、NHK、広域民放（毎日放送・朝日放送・関西テレビ・読売テレビ）、県域民放（京都放送）すべての地上波の送信が始まる予定です。

■現在みている放送（地上アナログテレビ放送）はいままで

平成二十三年（二〇一一年）七月二十四日までです。



今回は、どうすればみられるのかについてお知らせします。

■悪質商法にご注意ください

テレビの調査や工事人を名乗り不正請求を行ったり、郵便などによる振り込め詐欺（架空請求）を行う事例がおきています。地上デジタル放送に関する誤った情報や不十分な情報にもとづいて関連商品・サービスを売りつける悪質商法にご注意ください。

安心・安全で環境に優しい農業を進めるためにご活用ください 「土づくり促進対策事業補助」ご案内

販売を目的とした農産物を生産するためにたい肥やカニ殻、竹炭などの有機資材を利用した土づくりをされている農業者のかた（農業団体）を対象に、その資材の一部に対して助成を行います。

なお、平成18年4月1日以降に購入された、たい肥や有機資材が、補助金交付の対象になります。

■補助内容

○たい肥利用促進対策事業

たい肥で土づくりを行い、販売を目的とした農産物を生産する農業者のかた（農業団体）に対して、たい肥価格の3分の1以内を補助します。ただし、1t当たり2,000円を限度とし、たい肥の施肥量は10a当たり3t以内が対象となります。

○有機資材奨励事業

カニ殻や竹炭などの有機資材を利用した土づくりを行い、販売を目的とした農産物を生産する農業者のかた（農業団体）に対して、たい肥価格の3分の1以内を補助します。

■申し込み

3月23日（金）までに、申請書類（市民局地域事業課および農村振興課にあります）に必要事項をご記入のうえ、たい肥や有機資材の使用量および購入日が確認できる出荷伝票もしくは請求書（領収書）などを添えて、市民局地域事業課へお申し込みください。

あなたの声を市政に 「ご意見箱」

市では、開かれた市政の実現と市民のみなさんから自由闊達にご意見やご提案をいただけるよう「ご意見箱」を設置しています。

寄せられるご意見には、特定の個人や団体などへの誹謗・中傷を除き、すべてお答えすることとしています。

また、「ご意見と回答は、個人情報に関するものを除き、基本として公開することとしています。広報紙への掲載は、紙面の都合によりすべて掲載することはできませんが、ホームページには随時掲載していますのでご覧ください。

Q 保育所行事の開催日を土曜日にしてほしい

市内の多くの保育所では、参観日や運動会などの行事を土曜日に開催されていますが、一部の保育所では、行事をいつも平日に開催されています。両親とも仕事があるので、保育所のお世話になっていてのですが、両親ともに仕事を休めなくて、行事に出席できないと、子どもがかわいそうではないでしょうか。「ごこの家の親も来ている

のに、自分の家だけ来ていなかったら、「そう思い、都合をつけていますが、中には両親ともに欠席で、みんなをうらやましく思う子どももいると思います。」

大人の都合ばかりでなく、子どもの気持ちになって行事の開催予定など組んでいただけたらと思います。

A 子どもの気持ちに立った行事の持ち方を検討します

保育所では、「子どもを温かく受け入れ、安定した生活と充実した活動ができるよう、地域や家庭と連絡を密にする」ことなどを方針に、子どもを第一に考える姿勢を大切にしており、行事についても同じ考えのもとで行っています。

また、行事の持ち方については、できるだけ保護者のみなさんに負担がかからないように行うことを念頭に、土曜日を中心に開催し、お仕事を休んで参加していただくことは極力少なくするようにしています。

ご指摘をいただいた保育所の行事についても、基本的には土曜日の実施を中心として行うところですが、以前の通例もあり、運動会など一部行事が平日の実施となっており、保護者のみなさんにご不便をおかけすることも、子どもたちが寂しい思いをする場合もあつたかと思えます。

今後は、ご指摘のご意見をはじめ、保護者のみなさんのご意見も十分聞きながら、今後の行事の持ち方について検討してまいりたいと考えていますのでご理解ください。

なお、各保育所にはご意見箱を設置して、所長以下職員が責任を持って対応する体制をとっています。お気づきの点がありましたら、直接保育所へご意見をいただくこともできますので、ご意見の内容に応じて、ご活用いただけますようよろしくお願いいたします。

A 障害者用駐車場の注意啓発を行います

障害者用駐車場は、車いすを利用されるかたをはじめ、体の不自由なかたが来院されたときのためのもので、一時的に松葉杖などを利用しなければならぬかたもおられ、そのようなかたは、駐車禁止除外指定車でなくても、障害者用駐車場を利用されることになります。しかし、残念ながら、駐車位置が病院玄関に近いことから、健常者のかたも駐車されているようです。また、受け付けにいたる看護師は、患者のかたが受診しやすい環境をつくるために受付業務などに注意を払う必要があることから、障害者用駐車場への注意が十分にゆきとどかないこともあるため、障害者用駐車場看板や気づいた場合の対処法の検討など、設置目的に沿った利用がしていただけるよう、再考したいと考えていますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

Q 障害者用駐車場への一般車両の駐車について

弥栄病院前の駐車場が狭くなり、駐車できる台数が少なくなったことは仕方ありませんが、車いす専用の場所に普通車（外来）が駐車してあるのがいつも目につきます。受け付けにいたる看護師さんは、そこに駐車しようとす



弥栄病院の障害者用駐車場。体の不自由なかたが利用できるようにご協力をお願いします

Q 八丁浜シーサイドパークへの歩道の整備をお願いします

八丁浜シーサイドパークには、浅茂川く小浜へ渡るともよい橋をかけていただいています。現在、砂地の広場のところへも、歩行・車いす・自転車などが安心して通れる専用道を

海岸本道路まで整備してください。橋の先がすぐに砂地で、駐車場になっており、車がスレスレに駐車しているなど、危険や不便を感じておりますので、早急をお願いいたします。

【無記名】



夏には、海水浴客の車でいっぱいになる八丁浜シーサイドパークの多目的広場

A 歩行者の通行に必要な幅の確保など指導していきます

都市公園をご利用いただきありがとうございます。

ご意見のあった新樋越川（しんひこしがわ）に架かる歩道橋は、その西側が都市公園の多目的広場に通じておりますが、多目的広場内には歩行者専用通路をもっておりません。

旧網野町時代の広場整備当初案では、多目的に使用できる「未舗装・未植栽」の広場として計画整備してきたものであり、計画時には地元区にも数回の事業説明をして了解を得ています。その後、地元意向を受け、小浜海

水浴場側に遊歩道を、新樋越川に歩道を整備したものです。ご意見を受けて、現況確認をしたところ、確かにご指摘の不便さは感じられますが、歩道橋の西側については、「都市計画公園」としての計画決定を得た当初計画との整合性もあり、当面、多目的広場としての性格を堅持しながら、「スレスレ駐車」については、特に海水浴客の多い夏場の駐車場管理者となる地元区にも、歩行者の通行に必要な幅を確保するようお願いと指導をしていきたいと考えますので、ご理解願います。

【都市計画・建築住宅課】

Q 府道「香住久美浜線」の道路改良をお願いします

久美浜小学校前の府道は、住宅地を縫うように走っているため、クラック道路になっており、大型バスが回りにくそうにしています。必要な用地を取



大型観光バスなどのすれ違いの困難な府道「香住久美浜線」。小学校の通学路でもあり、早期改修が望まれます

得するなどして、もう少しクラックを大きくとってはどうか。

【無記名】

A 府に対して道路改良の要望を引き続き行っていきます

ご意見にあります道路は、京都府が管理する府道「香住久美浜線」で、久美浜市街地の中心部を東西に延びてい

この路線は、ご指摘の箇所以外でも、大型車両との離合が困難な非常に狭小な道路となっています。道路を管理する京都府が、側溝に溝ぶたを設置するなど一部改良を行っていますが、抜本的な解決にいたっていないのが現状です。ご意見にあります箇所を拡幅すれば、少なくともその部分の交通の利便性は向上するものと思えますが、家屋の移転補償を伴う局所的な改良は、多額の事業費を必要とすることから、早急な実施は困難な状況であると思われ

しかしながら、この道路は、小学校の通学路として利用されている道路でもあり、観光シーズンともなれば、大型バスも含め多くの車両が通行する道路ですので、京都府に対して改良の要望を引き続き行っていきたいと思いま

【管理課】

★投稿に際しておねがい★

「ご意見箱」へお寄せいただくご意見には、お名前や連絡先をご記入いただいているかたにつきましては、直接お答えもさせていただきます。一方、お名前や住所などの連絡先の記入のないものにつきましては、市のホームページおよび広報紙でお答えしています。ホームページには随時掲載していますが、広報紙は月に1回の発行であり、どうしてもお答えを掲載するのに時間がかかってしまいます。また、広報紙では紙面が限られているためご意見やお答えを一部割愛して掲載することとなります。

これまで、お名前や連絡先などが記されていたご意見では、ご意見の内容を確認させていただき、できる限り正確でいねいな回答をお返すように努めています。お名前や連絡先などが記されていないご意見につきましては、再質問的に何度もいただいているご意見もあります。正確な回答をできるだけ速やかにお返すために、住所をはじめ、お名前・連絡先などをぜひご記入ください。

平成18年度 市道などの新設・改良工事にかかる進捗状況

(平成19年1月末現在)

■丹後町の進捗状況

区名	区分	路線名	進捗状況	平成18年度 工事進捗率	平成18年度 工事完了 (予定) 年月	事業完了 (予定) 年月
間人	拡幅改良	小泊東海岸線	用地契約済、登記準備中			平成20年3月
久僧	拡幅改良	久僧上道線	測量設計、用地測量終了 用地契約済、登記準備中			平成20年3月
上野	拡幅改良	高嶋線	工事発注済	80%	平成19年3月	平成19年3月
砂方	拡幅改良	細田峠谷線	工事発注済	70%	平成19年3月	平成20年3月
間人	拡幅改良	後ヶ浜海岸線	測量設計終了			平成22年3月

■弥栄町の進捗状況

区名	区分	路線名	進捗状況	平成18年度 工事進捗率	平成18年度 工事完了 (予定) 年月	事業完了 (予定) 年月
溝谷	拡幅改良	中川原線	用地契約済、登記準備中 工事発注済	(橋) 60% (道) 10%	平成19年3月	平成20年3月
来見谷	拡幅改良	上島マンドノ尾線	工事終了	100%	平成19年1月	平成19年1月
堤	拡幅改良	初ノ津田線	工事終了	90%	平成19年2月	平成21年3月
中津	橋梁維持	中津橋	調査業務、終了			平成19年3月
堤	河川改修	初ノ津田川	工事終了	90%	平成19年2月	平成22年3月

■久美浜町の進捗状況

区名	区分	路線名	進捗状況	平成18年度 工事進捗率	平成18年度 工事完了 (予定) 年月	事業完了 (予定) 年月
葛野	拡幅改良	葛野箱石線	用地契約済、登記準備中 (1工区) 工事終了 (2工区) 工事発注済	(1工区) 90% (2工区) 70%	平成19年3月	平成20年3月
旭	拡幅改良	蒲井旭線	工事発注済	(前) 80% (後) 10%	平成19年3月	平成22年3月
布袋野	拡幅改良	布袋野河上三 神社線	工事終了	100%	平成19年1月	平成19年1月
葛野	拡幅改良	葛野6号線	用地契約済、登記準備中 工事発注済	0%	平成19年3月	平成19年3月
甲山	拡幅改良	甲山東線	測量設計終了 今後、用地測量、建物調査の予定			平成22年3月
湊宮	側溝改良	湊宮線	工事終了	100%	平成18年12月	平成22年3月
須田	拡幅改良	須田区内線	工事終了	90%	平成19年2月	平成22年3月
口馬地	拡幅改良	二区循環道路	測量設計、発注済			平成23年3月
布袋野	災害復旧	奥山川	工事終了	100%	平成19年1月	平成19年1月
仲町	港湾整備	アメニティ久 美浜護岸整備	調査設計、発注済			平成22年3月

平成18年度 市道などの新設・改良工事にかかる進捗状況

(平成19年1月末現在)

■峰山町の進捗状況

区名	区分	路線名	進捗状況	平成18年度 工事進捗率	平成18年度 工事完了 (予定) 年月	事業完了 (予定) 年月
新治	交差点改良	呉服二箇前川原線	工事終了	100%	平成18年12月	平成19年3月
菅	拡幅改良	堂嶮深田線	設計済、用地測量終了			平成21年3月
荒山	拡幅改良	湯田団地線	工事発注済	70%	平成19年3月	平成20年3月
矢田	拡幅改良	橋詰井子ノ上線	工事発注済	30%	平成19年3月	平成21年3月
菅	道路改良	前田1号線	工事終了	100%	平成19年1月	平成19年1月
新治	舗装改良	樋ノ口ヨト川原線	工事終了	90%	平成19年2月	平成19年2月
二箇	拡幅改良	前川原新治線	測量設計、発注済			平成21年3月
14区	橋梁維持	早苗橋	調査設計業務、終了			平成21年3月

■大宮町の進捗状況

区名	区分	路線名	進捗状況	平成18年度 工事進捗率	平成18年度 工事完了 (予定) 年月	事業完了 (予定) 年月
周枳	歩道新設	周枳三坂線	(南側) 工事発注済 (北側) 設計・用地測量終了。今 後、事業説明会、現地立会の予定	10%	平成19年3月	平成21年3月
周枳	拡幅改良	中ノ井根線	年度内に用地契約会、登記を終了 させる予定			平成21年3月
森本	道路新設	森本延利線	工事発注済	60%	平成19年3月	平成20年3月
上常吉	拡幅改良	カイ谷線	測量設計、発注済			平成21年3月

■網野町の進捗状況

区名	区分	路線名	進捗状況	平成18年度 工事進捗率	平成18年度 工事完了 (予定) 年月	事業完了 (予定) 年月
網野 北大路	拡幅改良	北大路丹治山線	用地交渉中、(北大路側) 工事終 了 (網野側) 1月末に工事発注	(北) 100% (網) 0%	平成19年3月	平成20年3月
郷	拡幅改良 (一部新設)	郷新田岡線	設計・公図訂正、発注済			平成22年3月
網野	拡幅改良	桃山奥山線	(用地) 契約済、登記準備中 (補償) 除却終了			平成20年3月
新庄	拡幅改良	岡線	公図訂正、発注済			平成21年3月
浜詰	拡幅改良	栗脇ヤナグラ線	公図訂正、発注済			平成21年3月
浅茂川	排水路整備	浅茂川地区 排水路整備	工事終了	100%	平成18年12月	平成24年3月
北大路	側溝整備	後浜線	測量設計終了			平成22年3月
浅茂川	道路改良	浅茂川保育所線	工事発注済	10%	平成19年3月	平成20年3月
浜詰	落石防止	夕日港線	工事発注済	40%	平成19年3月	平成19年3月
浅茂川	浸水対策	福田川右岸	全体計画、発注済			平成28年3月

平成18年度 地区要望一覧

各地区からいただく要望の中で、平成18年度事業として予算化できなかったものについては、その理由とともに地区へ回答しています。その内容を次に掲載します。

また、掲載内容は「新設」・「改良」に関するもので、「維持（修繕）」は含みません。（一部、年度途中で補正予算にて実施しているものもあります）

■網野町の地区要望一覧

区名	区分	路線名	地区への回答
網野	道路改良	福田線	起点の用地確保後の検討とします
網野	道路改良	本町通	財政難などから予算確保とはなりませんでした
網野	道路改良	桃山奥山線	
網野	道路改良	元提線	
網野	道路改良	林奥山線	
網野	道路改良	長田妹線	
網野	道路改良	福田朝待線	
網野	道路改良	松原通	
網野	道路改良	網野高橋線	
網野	道路改良	長田妹線	
網野	道路改良	長田妹線	
網野	河川改良	待谷川	旧町時代からの経過などは認識しておりますが財政難などから、事業化の方向とはなりませんでした
水之江	道路改良	水之江北大路線	必要性は認識しておりますが財政難などから、18年実施とはなりませんでした
北大路	道路改良	朝日桃山線	
浅茂川	道路改良	浅茂川下岡線	
浅茂川	道路改良	浅茂川下岡線	
浅茂川	道路改良	大昭内ヶ森線	
浅茂川	道路改良	浅茂川磯線	
下岡	道路改良	前田室線	
下岡	道路改良	天神線	
下岡	道路改良	沖田上地線	
下岡	道路改良	前田上地線	
下岡	道路改良	浅茂川下岡線	
下岡	道路改良	四ツ町線	
下岡	道路改良	下岡越前線	
下岡	道路改良	前田本線	
下岡	道路改良	前田室線	
下岡	道路改良	網野下岡線	必要性は認識しておりますが、事業化とはなりませんでした
小浜	道路改良	城山線	経過は承知しておりますが、財政難などから事業化とはなりませんでした
小浜	道路改良	八幡神社線	
島津	橋梁改良	宮垣線（泉谷口1号橋）	
島津	道路改良	奥地線	
島津・島津口	道路改良	阿原線	旧町時代からの経過も含めて事情は認識しておりますが、財政難などから事業化とはなりませんでした
島津・島津口	道路改良	岩鼻支線	
島津口	道路改良	渡り瀬柳谷線	
愛宕	道路改良	愛宕地内市道	
掛津	道路改良	小浜掛津線	必要性は認識しておりますが、財政難などから事業化とはなりませんでした
掛津	道路改良	川原線	
三津	道路改良	下線	
三津	道路防災	新遊三津線（崖）	
高橋	道路改良	高橋多目的広場線	
高橋	道路改良	高橋上地線	
高橋	道路改良	高橋多目的広場線	
高橋	道路改良	高橋下地線	
公庄	橋梁改良	公庄線（角延橋）	
公庄区・農会	道路改良	高橋公庄線	
郷	道路改良	森垣線	
郷	橋梁改良	川端線（明光寺橋）	
新庄	道路改良	新庄木津線	
新庄	橋梁改良	新庄木津線（仲田橋）	
新庄	橋梁改良	ワイガキ線（友金橋）	
新庄	橋梁改良	新庄木津線（貝尻橋）	
新庄	道路防災	ワイガキ線（崖）	
下和田	道路改良	舟付下和田田野線	
俵野	道路改良	木津田村線	
磯	道路改良	磯漁港線	

平成18年度 地区要望一覧

各地区からいただく要望の中で、平成18年度事業として予算化できなかったものについては、その理由とともに地区へ回答しています。その内容を次に掲載します。

また、掲載内容は「新設」・「改良」に関するもので、「維持（修繕）」は含みません。（一部、年度途中で補正予算にて実施しているものもあります）

■峰山町の地区要望一覧

区名	区分	路線名	地区への回答
安	道路改良	安小西線	後年度、事業化検討
安	道路改良	札の木橋隅切り工事	後年度、事業化検討
安	道路改良	安谷口橋隅切り工事	後年度、事業化検討
西山	舗装新設	椎ノ木奥ヨリ線	後年度、事業化検討
西山	舗装新設	河原田左坂線	後年度、事業化検討
小西	舗装新設	皆谷線	後年度、事業化検討
小西	道路改良	安小西線	後年度、事業化検討
小西	道路改良	安小西線（安地内）	後年度、事業化検討
菅	道路改良	大川原光明寺線	後年度、事業化検討
菅	道路改良	菅新治線	後年度、事業化検討
新治	舗装新設	立稲木深田線	後年度、事業化検討
長岡	道路改良	金田遠山線	後年度、事業化検討
矢田	道路改良	大苗代下六十割線	後年度、事業化検討
矢田	道路改良	下苗代上六十割線	後年度、事業化検討
橋木	道路改良	鳥ヶ巣石釜線	後年度、事業化検討
久次	舗装新設	久次丁田線	後年度、事業化検討
久次	舗装新設	土井ノ内線	後年度、事業化検討
久次	舗装新設	五十割岸ガイ線	後年度、事業化検討
久次	道路改良	エン田宮谷線	後年度、事業化検討
五箇	舗装新設	井上石町線	後年度、事業化検討
五箇	舗装新設	下川原1号線	後年度、事業化検討
五箇	舗装新設	天神ヶ森線	後年度、事業化検討

■大宮町の地区要望一覧

区名	区分	路線名	地区への回答
口大野	道路改良	堅町線と西部線交差点から清溝水路までの間	宅地への進入路の関係もあり調整を要するため次年度以降実施を検討します
口大野	道路改良	沖田1号線の312号までの延長	国道312号との取り合いもあり周辺住民との調整も要するため次年度以降に実施を検討します
口大野	道路改良	出合駅前線と中河原線の交差点	両側に建物があり移転を要するため、次年度以降で実施を検討します
奥大野	道路改良	岡ヶ鼻線	生活道路でもあるので次年度以降実施する方向で検討します
上常吉	道路改良	神社大河内線・カイ谷線	次年度以降で実施を検討します
森本	道路改良	森本延利線	平成17年度に測量設計と用地買収を行い、平成18年度橋梁下部工と取り合い工事を実施します
谷内	道路改良	奥大野谷内線	若宮橋と国道312号の取り合いが難しいため次年度以降に実施に向けて検討します
周枳	道路改良	堀・谷ヶ奥線の拡幅改良について	次年度以降に実施を検討します
周枳	道路改良	中ノ井根線	平成18年度において測量設計および用地買収を実施します
周枳	道路改良	旧岩滝線	次年度以降に実施を検討します
周枳	道路改良	鹿島田1号の道路改良（H8年度残分）	次年度以降に実施を検討します
周枳	道路改良	モトレ1号線	次年度以降に実施を検討します
河辺	道路改良	柳ヶ坪線	次年度以降に実施を検討します
河辺	道路改良	日森屋線	次年度以降に実施を検討します
河辺	道路改良	三升線	次年度以降に実施を検討します
河辺	道路改良	高瀬線	次年度以降に実施を検討します
河辺	道路改良	三升線（協立診療所横）	次年度以降に実施を検討します
河辺	道路改良	松田線	次年度以降に実施を検討します
河辺	道路改良	川原線	次年度以降に実施を検討します

平成18年度 地区要望一覧

各地区からいただく要望の中で、平成18年度事業として予算化できなかったものについては、その理由とともに地区へ回答しています。その内容を次に掲載します。

また、掲載内容は「新設」・「改良」に関するもので、「維持（修繕）」は含みません。（一部、年度途中で補正予算にて実施しているものもあります）

■久美浜町の地区要望一覧

区名	区分	路線名	地区への回答
畑	道路改良	畑市野々線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
市場	道路改良	品田金谷線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
海士	道路改良	海士4号線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
橋爪	道路改良	橋爪区内線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
坂井	道路改良	大回り線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
芦原	橋梁	薬師橋	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
友重	道路改良	友重島3号線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
油池	道路改良	油池区内線先	次年度以降において検討します
奥山	橋梁	職立橋拡幅	次年度以降において検討します
奥山	道路改良	奥山尉ヶ畑線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
佐野甲	道路改良	寺谷線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
佐野丙	道路改良	野中八ツ橋線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
円頓寺	道路改良	円頓寺比治山線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
長野	道路改良	長野三原線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
女布	道路改良	女布水源地線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
永留	道路改良	永留一分線	家屋など移転先など地元区で検討をお願いします
永留	道路改良	古ト反の下線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
永留	河川改良	仲間谷川	現時点では実施困難です。次年度以降において検討します
佐野地区	道路改良	佐野竹藤線	緊急性を考慮し計画的に整備の予定としています
一分	橋梁	女布一分団地線	全体調整の中で検討します
甲山	河川改良	村前川	次年度以降において検討します
鹿野	道路新設	新規認定	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
鹿野	道路改良	鹿野浜詰線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
浦明	道路改良	浦明大回り線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
浦明	道路改良	浦明空地線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
浦明	道路改良	浦明大松線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
湊宮	道路改良	湊宮線、中央線、西中本線ほか	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます

平成18年度 地区要望一覧

各地区からいただく要望の中で、平成18年度事業として予算化できなかったものについては、その理由とともに地区へ回答しています。その内容を次に掲載します。

また、掲載内容は「新設」・「改良」に関するもので、「維持（修繕）」は含みません。（一部、年度途中で補正予算にて実施しているものもあります）

■丹後町の地区要望一覧

区名	区分	路線名	地区への回答
谷・向地	道路改良	峠線	平成17年度に一部施工済み、路線全体の中で側溝の老朽化、幅員狭小区間を優先し、予算の範囲内で計画します
成願寺	道路新設	上地線	用地取得が最優先です
徳光	道路改良	細田峠谷線	平成17年度から過疎対策事業で砂方地内を拡幅しています
徳光	道路改良	大門橋本線	過疎対策事業で実施予定です
吉永	道路改良	吉永遠下線	過疎対策事業で実施予定です
竹野連合区	道路改良	筆石此代線	平成19年度から実施予定です
竹野連合区	道路新設	筆石此代線	用地確保をお願いします
筆石	道路新設	筆石西線	次年度以降に実施を検討します
此代	道路改良	筆石此代線	平成19年度から全体的な改良を実施予定です
久僧	道路新設	国道～学校西線	次年度以降に実施を検討します
上山	道路改良	上山新道線	改良は次年度以降に実施を検討します。府道昇格は底地未登記のため不調となりました

■弥栄町の地区要望一覧

区名	区分	路線名	地区への回答
芋野	河川改修	居地川	後年度で検討します
船木	道路改良	三軒町線～中田線	辺地計画との関連があり、関係部局と協議後検討します
木橋	河川改修	木橋川	当面は維持修繕で対応とし、事業化は後年度で検討します

■久美浜町の地区要望一覧

区名	区分	路線名	地区への回答
向町	道路改良	広瀬栃谷線	道路整備計画に基づき、緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
新橋	道路新設	新規認定	事業の必要性は認められますが、次年度以降において検討させていただきます
栄町	道路改良	向町新町西線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
仲町	道路改良	仲間町飯田線	舗装については下水道と一体的に整備するよう検討いたします
仲町	道路改良	仲町引土線	舗装については下水道と一体的に整備するよう検討いたします
仲町	道路改良	仲町土居後線	家屋、河川があり工法を含め次年度以降に検討いたします
西本町	河川改良	須地川	次年度以降において検討します
新町	河川改良	新町川	総合的な整備計画が必要であり、現時点では実施困難です
神谷	道路改良	西本町河梨線	次年度以降において検討します
奥三谷	道路改良	奥三谷2号線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
布袋野	道路改良	市野々円城寺線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
市野々	道路改良	市野々正福寺線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
畑	道路改良	轟二反田線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます
畑	道路改良	市場畑線	緊急性を考慮し計画的に整備しております。次年度以降において検討させていただきます

京丹後市の文化財 二六

大宮町

三坂神社墳墓群出土品

(みさかじんじゃふんぼんしゅつぶつ)



今回は、大宮町三坂の三坂(みさか)神社墳墓群出土品についてご紹介します。

三坂神社墳墓群は、弥生時代後期初頭(約二〇〇〇年前)につくられたお墓です。大宮ふれあい工房や国民年金健康センター丹後おおみやが建つ、北部マスタースタジアム造成に先立ち、大宮町教育委員会が平成四年に発掘調査を行いました。

この墳墓群は、丘陵尾根線上の高い部分を削り出した六つの平坦面を墓域としています。各

平地面には、有力者とその家族が合計三十九人埋葬されていました。大半は、木の棺(木棺)に寝かせた状態で土葬されています。しかし、乳幼児は、大きな土器の中に葬られていたようです。

木棺を埋葬施設とするものは、遺体を埋葬し、棺にふたをしたときに、土器を意図的に割ってばらまく葬送儀礼を行っていました。これは「墓壇内破碎土器供献(ぼこうないはさいどきぎょうけん)」と呼ばれる儀式で、丹後・但馬・丹波北部を中心に弥生時代後期に行われていたものです。

墳墓群の中で最も大きな三号墓第一〇主体部と呼んでいる埋葬施設(墓穴)には、ガラス管玉でつくられた、ヘアーパーンドやガラス勾玉・小玉と水晶玉の耳飾りで飾られた有力者が葬られていました。この埋葬施設からは、朝鮮半島からもたらされた鉄製のやりがんなや、素環頭鉄刀(そかんとうてつとう)が出土しています。

このほかの埋葬施設にも、ガラス小玉のネックレスや手玉を装着した有力者とその家族が葬られていました。

墳墓群全体からは、墓壇内破碎土器供献された弥生土器六十三点のほか、当時はたいへん貴重であったガラスでつくられた勾玉・管玉・小玉が三十点あり、鉄製品が出土しました。これらの資料からは、海を越えて交易を行っていた丹後地域の有力者の姿が浮かび上がります。

以上のように、三坂神社墳墓群出土品は、弥生時代後期の丹後地域における墓制の初段階の資料であり、その特徴をよく示す資料であることから、平成十二年三月十七日付けで京都府指定文化財(考古資料)に指定されています。

墳墓群自体は、その後、消滅しましたが、三号墓のあったあたりに説明看板を立てています。

ご協力ありがとうございました

赤い羽根募金 10,064,143円

歳末たすけあい募金 8,882,975円

「平成18年度共同募金運動(赤い羽根募金)」および「歳末たすけあい募金」では、たいへん多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。

みなさんから寄せいただいた「赤い羽根募金」は、平成19年度の京都府内福祉施設の整備や、京丹後市社会福祉協議会が行う一人暮らしの高齢者事業・障害児者団体への助成、子育てグループのサロン活動などに使われます。

また、「歳末たすけあい募金」は、昨年末に京丹後市社会福祉協議会が、支援を必要とするかたが地域で安心して暮らすことができるよう、特にお困りのかたに配分させていただきました。

詳しい配分内容は、赤い羽根共同募金のホームページ「はねつと」で、ご覧いただけます。

(<http://hanett.akaihane.or.jp/sys/frame.asp>)



福祉教育推進事業
大宮中学校
「花を育て
福祉施設にお届け」



福祉教育推進事業
河辺保育所
「福祉施設で
高齢者のかたと交流」

【京都府共同募金会京丹後市共同募金会】
【京丹後市社会福祉協議会】

市立図書館 ご案内

4月から図書館の開館時間・開館日を変更します

市立図書館は、合併後、市内のどの図書館も利用できるようになり、貸出冊数は合併前に比べて2割アップしている状況です。

平成19年4月から、さらに市民のみなさんにとって利用しやすく身近な市立図書館となるように、開館時間と開館日を次のとおり変更します。

今後は、一般貸出以外にも学校への団体貸出の充実を図るなど、地域的に広範囲な市内の隅々にサービスがいき渡るように努めていきますので、変更内容をご理解のうえ、今後とも、お気軽に図書館をご利用ください。

【変更点】

- ★全館、祝日開館します。
- ★全館、夏休み(7/21~8/31)は1時間早く開館します。
- ★分館(大宮・弥栄・丹後・久美浜図書館)は、土・日以外は午後からの開館となります。祝日開館・夏休みの開館時間の増加に加え、図書館システムの統合を2か年計画で実施、これにより市立図書館の本が容易に検索でき、どこで借りても返してもよいサービスを提供し、利用者のかたの利便を向上していきます。

曜日など	開館時間	
	峰山・あみの図書館	大宮・弥栄・丹後・久美浜図書室
祝日	10:00~18:00 (休館日の月曜日が祝日と重なる場合、火曜日を振替休館とします)	
平日 (火~金)	10:00~18:00 (水曜日は19:00まで)	13:00~18:00
土・日	10:00~18:00	
夏休み (7/21~8/31)	9:00~18:00 (峰山・あみの図書館は、水曜日は19:00まで)	

赤ちゃんへの読み聞かせ

峰山図書館では毎週金曜日の10:30~10:45、あみの図書館では毎週木曜日の10:00~10:20に、赤ちゃん(0歳~3歳程度)を対象とした読み聞かせを実施しています。

両館ともたいへん好評をいただき、参加者も増えています。絵本、紙芝居、パネルシアターなどのおはなしをはじめ、手あそびなども交えてお母さんと一緒に楽しい時間を過ごしていただいています。

3か月の赤ちゃんでも、じーっと絵本に見入る姿がみられ、心豊かなお子さんに育ってほしいと願わずにはられません。

読み聞かせは、お申し込みの必要はありませんのでお気軽にご参加ください。



あみの図書館での様子

おながい

3月になり、卒業や進学などの準備をはじめの時期になりました。

身の周りの整理をされる中で、図書館の本が出ましたら、至急、返却をお願いします。

また、市外へ転出される場合は、図書館の利用資格がなくなりますので、お近くの図書館へ利用カードをお返しください。

図書館利用メモ

図書館サービスの一環として、市立図書館では、新聞を分担収集し、次の年限を目安に保存しています。必要なかたは、ご利用ください。

	峰山図書館	あみの図書館
京都新聞	5年	1年
朝日新聞	5年	1年
毎日新聞		3年
読売新聞		3年
産経新聞		3年

3月の休館日

12日(月)・19日(月)・21日(水)・26日(月)

4月の休館日

2日(月)・9日(月)

開館時間: 10:00~18:00

峰山・あみの図書館は、水曜日のみ19:00まで

※峰山・あみの図書館には、ブックポストがありますので、休館日の返却にご利用ください。

※休館日は、本紙発行日の3月9日以降、次号発行日の4月10日まで掲載しています。

寒風を突き 化粧まわし姿で 威勢よくまちを駆け巡る

百度打ち



威勢のいい掛け声を響かせ、
若者がまちを駆け巡りました

丹後町岡成地区で、二月四日、相撲の化粧まわし姿でまちを勇壮に駆け巡る、伝統の「百度打ち」が行われ、家内安全や無病息災を祈願しました。

「百度打ち」は、豊漁を願う江戸時代から続く行事で、相撲の巡業が行われるなど相撲の盛んな土地柄であったことから「まわし」をつけるようになったと言われ、毎年、節分近くの日曜日に行われています。

寒風吹きすさぶこの日、二十代・三十代を中心とした若者九人が、華やかな化粧まわしをつけ、赤い鉢巻きにわらじ姿で、午前七時過ぎに岡成公民館を出発。間人漁港で小石を六個拾い、「わっしょい、わっしょい」と威勢のいい掛け声を響かせながらまちを駆け抜け、「三柱（みはしら）・「稻荷」・「早尾（はやお）」の三神社に奉納しました。

豪快なばちさばきで 厄よけと幸せを祈る

浅茂川節分太鼓



網野町浅茂川地区で、厄年にあたる数え年三十六歳を迎える男性が、節分の日にあわせ二月二日と三日、太鼓をたたきながら町内を巡る伝統行事「浅茂川節分太鼓」が行われました。

今年も、昭和四十七年・四十八年生まれのかたで構成される「浦嶋子丑会（ねうしかい）」（野村光治会長・十三人）が、この日のために昨年十一月から、地元「浦嶋太鼓保存会」から指導を受けて練習を重ねてこられました。

この冬一番の寒さにもかかわらず、早朝に集合したメンバーは、二班にわかれて、地区内の家や事業所など約三百五十か所を巡回。息のあった



「ドッコイ、ドッコイ、ドッコイ」の掛け声とともに豪快なばちさばきを披露

豪快なばちさばきを披露し、厄よけとともに、家内安全や商売繁盛を祈りました。

二月二日の午前十時過ぎには、網野みなみ保育所（松本早苗所長・百四十一人）を訪問。威勢のいい「ドッコイ、ドッコイ、ドッコイ」という掛け声とともに、勇壮な太鼓の音を響かせると、子どもたちは目を丸くして熱心に聞き入りました。

また、演奏後には、メンバーが鬼に扮して登場。子どもたちは、怖がりながらも「福は内、鬼は外」と声をあわせて豆をなげるなど、にぎやかに楽しいひとときを過ごしました。

人口・世帯数

男	30,949人
女	33,392人
計	64,341人
世帯数	22,084世帯
(2月1日現在)	

発行／京丹后市役所 編集／秘書広報広聴課
〒627-8567 京都府京丹后市峰山町杉谷889
☎0772-69-0110 FAX0772-69-0901
ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>
E-mail hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp